

3月 乳幼児の健康診査 ☎ネウボラ課 母子保健担当 ☎424-9087

4か月と10か月健診の受診方法は集団と個別を選択できます。集団はネウボラ課、個別は各医療機関へ予約の上、受診してください。

1歳6か月と3歳4か月健診も集団・個別を選択して受診できます。集団は日時をお知らせしますので予約は不要です。個別は予約の上、受診してください。なお、個別健診は計測・内科診察・尿検査(3歳のみ)で、歯科診察は医療機関で受けられません。

各健診の対象者には通知を送付しますので、詳細は通知文でご確認ください。

麻しん風しん混合ワクチン(第2期)は接種しましたか？

接種期日／3月31日(木)まで 接種場所／実施医療機関は市HPをご覧ください

☎平成27年4月2日から平成28年4月1日生まれの方で、接種当日、市に住民登録がある方

接種方法／麻しん風しん混合(MR)ワクチンを1回接種

☎母子健康手帳、市の予防接種予診票(4月に送付済)、本人確認書類、その他医療機関から指示されたもの

- 定期接種の条件(接種期間、接種回数・間隔、住民登録など)を外れると、全額自己負担(任意接種)となります
- 定期接種は住民登録に基づき、自治体によって指定医療機関や費用が異なります。転出の予定がある方は、接種日・転出日に十分ご注意ください
- お手元に通知や予防接種予診票がない方は、保健センターへ母子手帳をご持参ください
- 今年度すでに接種された方は、接種不要です

骨髄等提供者へ助成金(上限14万円)を交付しています

交付対象者／

骨髄・抹消血管細胞の提供完了日において、市内に住民登録があり、かつ、勤務先においてドナー休暇などの助成を受ける機会がない方

助成額／通院・入院等1日あたり2万円(1回の提供につき、上限14万円)

申請期間／

骨髄等の提供が完了した日から90日以内に、下記の書類を窓口又は郵送で

- ① 和光市骨髄移植ドナー助成費交付申請書兼請求書
 - 要押印(シャチハタ印は不可)
- ② (公財)日本骨髄バンクが発行する証明書
- ③ 振込先金融機関の口座が確認できるものの写し

献血のお知らせ

実施日時／3月23日(水)10:00～11:45、13:00～16:00 実施場所／保健センター

現在、献血協力者の減少や患者さんの増加により輸血用血液が大変不足しています。輸血を必要とされる患者さんのため、皆さんの温かいご協力をよろしくお願いします。

早期不妊検査費・不育症検査費・不妊治療費助成金の申請手続きはお早めに

☎ネウボラ課 母子保健担当 ☎424-9087

年度末は窓口が混み合いますのでお早めに手続きをお願いします。



◀早期不妊検査費・不育症検査費助成金の詳細について



◀不妊治療費助成金の詳細について

新型コロナウイルスの治療法

朝霞地区医師会 李 慶徳 ☎464-4666



はじめに

この2年間、わたくしたちは新型コロナウイルスによる感染拡大の波を何度も経験しました。特に昨夏の第5波は最大のものでした(執筆時12月現在)。感染拡大防止のための皆様の忍耐と医療従事者の命を削る努力の間に、世界中で治療薬の研究開発が進められてきました。日本においても新型コロナウイルスに対する新しい知識と治療法が医療現場に刻々と導入され厚生労働省により「新型コロナウイルス感染症 診療の手引き」としてまとめられています。

「診療の手引き」

医療従事者が感染対策に留意して診断しやすく適切な治療法が選択できるように体内の酸素量などによって軽症、中等症Ⅰ、中等症Ⅱ、重症と分類されています。中等症Ⅱと重症では、有効な治療法が無く命にかかわることもありますし、回復したとしても合併症や後遺症で苦しむことになるため、診療の手引きでは重症化を防ぐことに力点が置かれています。ワクチン、抗ウイルス薬、中和抗体薬による三段構えの重症化予防と、重症化した場合には暴走する免疫反応を抑えるステロイドなど免疫抑制薬を使用し人工呼吸器などによる治療法が述べられています。

三段構えの重症化予防策としての治療法

第一段 ワクチン

ワクチンには、「個人を守る」と「社会を守る」という2つの役割があります。ワクチンを受けるとその病気に対する抵抗力がつくれ、その人の感染症の発症あるいは重症化を予防することができます。また、多くの人がワクチンを受けることで、集団の中に感染患者が出て流行を阻止することができる**集団免疫効果**が発揮されます。ウイルスによって動揺した**社会を治す**効果があります。

第二段 経口抗ウイルス薬

従来の抗ウイルス薬は注射薬であるため投与に時間と場所が必要で混雑する身近な診療所では扱いにくいもので、**手軽に処方可能な経口薬**の開発が待たれていました。厚生労働省は2021年12月に経口抗ウイルス薬を特例承認しました。この経口薬は、体内に侵入したウイルスが増殖するのを抑える作用があります。海外のデータでは、新型コロナウイル

スによる入院や死亡のリスクを30%低下せたとされています。

第三段 画期的な治療薬 中和抗体薬

厚生労働省は2021年7月に中和抗体薬を特例承認しました。人類とウイルスとの闘いの歴史でワクチンに次ぐ画期的な転換点となります。中和抗体とは、ウイルスや細菌など、特定の異物に結合することで、それらの異物を体内から除去するためにはたらく分子です。新型コロナウイルスに特化した中和抗体を人工的に作成した新薬になります。実際に朝霞地区医師会においても第5波の後半から中和抗体薬が積極的に使用され**非常に高い威力**を発揮しました。

中和抗体薬の利点

ワクチン接種により人体が十分な量の抗体を作るためには接種完了後から数週間待たなければなりません。基礎疾患を有する人ではワクチンを接種していても感染した際にウイルスに打ち勝つための十分な量の抗体を迅速に作ることができず重症化してしまう人もいます。中和抗体薬は、人工的に作られた抗体を一度に大量投与しますので、**即効性**があり、高齢や糖尿病などの免疫不全状態でワクチンの効果が薄い人にも**非常に高い威力**を発揮します。

中和抗体薬の問題点

中和抗体薬は発症から1週間までの人に投与すると効果があるとされ、時期を逸すると病状が悪化します。また、中和抗体は既存のウイルスに対して設計された抗体を用いるので、新規出現した変異株に対して無効となることがあります。**中和抗体薬は大量生産が難しく供給量が限られています**。さらに投与の対象となるのは基礎疾患を有する方に限定されています。以上から、自分自身や大切な身近な人、社会をウイルスから守るためには、大量生産可能でウイルスの広がりを抑えるワクチンが最も効果が高いものであることを知っておく必要があります。

おわりに

新型コロナウルスに対する最も優れた対処法は予防することです。3密回避、マスク着用、アルコール消毒とワクチン接種で感染を抑えることができます。残念ながら発症した場合には、早期診断がとても重要です。受診から検査、診断、治療に至るまで数日かかることもあります。基礎疾患を有する方は重症化する前に早期に治療が受けられるようにしましょう。家族、学校、職場での発熱や風邪症状のモニタリング、発症者があれば迅速なスクリーニング検査を施行するような身近な生活の中での理解と安心して早期受診できるシステムの構築が大事と思われます。